



平成 21 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 新日鉱ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 高 萩 光 紀
 コード番号 5 0 1 6 東証一部・大証一部・名証一部
 問 合 せ 先 取締役 総務グループ総務担当 加賀美和夫
 電 話 0 3 - 5 5 7 3 - 5 1 2 9

中間連結業績予想および中間配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 7 月 30 日に発表した平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（中間期）の連結業績予想および平成 21 年 4 月 30 日に発表した平成 22 年 3 月期の中間配当予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 21 年 7 月 30 日発表)	1,460,000	40,000	46,000	23,000	24 円 83 銭
今回修正予想 (B)	1,469,400	24,800	32,700	18,800	20 円 26 銭
増減額 (B - A)	9,400	△15,200	△13,300	△4,200	—
増 減 率	0.6%	△38.0%	△28.9%	△18.3%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期 第 2 四半期)	2,378,509	50,897	87,538	45,779	49 円 39 銭

<修正の理由>

経常利益は、銅価上昇・電材加工製品の増販に伴う増益はありますが、石油製品のマージン悪化等を主因として、133 億円減少し 327 億円となる見込みであります。また、当期純利益は、経常利益の減少等により、42 億円減少し 188 億円となる見込みであります。

<セグメント別経常利益内訳(平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想)>

(単位：億円)

		前回発表	今回発表	差異	経常利益差異説明	20/上実績
石 油 グ ル ー プ	売 上 高	11,200	11,012	△188	石油製品のマージン悪化等により減益	17,978
	経常利益	360	179	△181		264
金 属 グ ル ー プ	売 上 高	3,250	3,538	288	銅価上昇、電材加工製品の増販等により増益	5,574
	経常利益	115	152	37		543
独 立 機 能 グ ル ー プ	売 上 高	310	297	△13	独立系事業会社の増益等	394
	経常利益	△15	△3	12		68
消 去	売 上 高	△160	△153	7		△161
計	売 上 高	14,600	14,694	94		23,785
	経常利益	460	327	△133		875

2. 平成 22 年 3 月期 中間配当予想の修正

	1株当たりの中間配当金
前回発表予想 (A) (平成 21 年 4 月 30 日発表)	7 円 00 銭 ～8 円 00 銭
今回修正予想 (B)	7 円 50 銭
増減額 (B - A)	50 銭 ～ △50 銭
(ご参考) 前期の実績(平成 21 年 3 月期)	8 円 00 銭

<修正の理由>

前回発表は、中間期の原油価格および金属価格の変動等による業績への影響を勘案し、中間配当金を1株につき7円から8円としましたが、今回は中間期の業績がほぼ明らかになったことから1株につき7円50銭といたしました。

3. 平成 22 年 3 月期 通期連結業績予想および期末配当予想について

通期の連結業績予想および期末配当予想については、第 2 四半期の決算発表時に発表いたします。

【参考】 21/上期 前提条件

		前回発表 (21/上)	今回発表 (21/上)	差異	20/上実績
共 通	為替レート (円/\$)	96	95	(-)1	106
石油グループ	原油 F O B (\$/BBL) <ドバイスポットベース>	62.1	63.5	(+)1.4	115.1
	パラキレン市況 (\$/t) <ACP(実勢)ベース>	978	985	(+)7	1,339
金属グループ	銅価 (¢/lb)	216	239	(+)23	366
	電気銅販売量 (千 t/期)	307	301	(-)6	308
	環境リサイクル金回収量 (t/期)	3.2	2.8	(-)0.4	3.7
	圧延銅箔販売量 (百万 m/月)	2.6	2.6	-	3.4
	精密圧延品販売量 (千 t/月)	3.0	3.1	(+)0.1	3.6

(注) 上記の業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいています。実際の業績等は、様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上